

図書館からのお知らせ

* 図書館講座

「親子でお片付け」参加者募集！

日時：3月11日（土）

午後1時30分から午後3時まで

場所：トレーニングセンター

ふるさと大ホール

定員：10組

講師：藤森妙子さん

（『住まいプランニング』代表）

子どもが小学生になるとグッと物が増えます。おもちゃや趣味の物、勉強の物、思い出の物…。

どうやったらうまく片付くのでしょうか？子どもが自分で片付けられる方法を、ワークショップ形式で楽しく学びます。

問い合わせ・申し込み

山形村図書館 ☎0263-98-3155

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館へ！

BOOK No.62

編集＝山形村図書館

図書館ちくちくくらぶ
カード織りのしおり、作ったよ

1月29日(日)、トレーニングセンターめばえの部屋で、カード織りのしおりを作りました。

児島美代子さん(松本市)を講師に、中村みどりさん(上竹田)を助っ人に、親子16人がチャレンジしました。



カード織りは北欧発祥の織り方です。カードに開けた4つの穴に糸を通し、カードを回転させながら模様を織り上げます。4回手前に回し、4回戻す。と書けば単純ですが、「あれ？何回まわしたっけ？」「今どっちにまわした？」「糸が切れちゃった！」と

悪戦苦闘の皆さん。

ひよこの連続模様は最初、体が伸び切っておすもうさんのような横幅でしたが、子どもたちは飲み込みが早く、2本目はとてもスマートなひよこになっていました。

「難しくって頭がこんがらがっちゃったけど、楽しかった」と、それぞれ味わい深い作品に仕上がっていました。

本は人生の道しるべ

講師の児島さんのお話です。

「小学校の時に出会った手織りの本に心魅かれ、いつか自分でやってみたくて出会った本に憧れ、スウェーデンの暮らしの本に憧れ、現地での暮らしを学びました。これが私の生き方を決めた2冊の本です」と紹介してくださいました。

図書館職員として

このお話が心に沁みました。本の魅力と威力



を再発見した気分です。

村図書館にも、誰かの人生の道しるべになるような本が眠っているといいなと、ひそかに願っています。

今年度の図書貸出

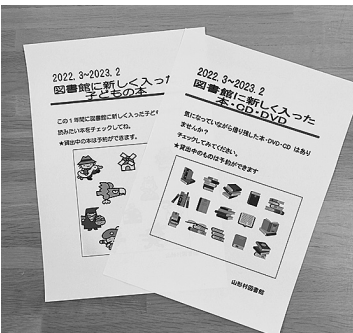
ベスト10のゆくえは？

3月は毎年、テーマコーナーに当年度に借りられたベスト本を展示しています。

1〜8分類まで、ジャンルごとのベスト10と、村図書館で最も利用の多い9分類(文学)はベスト50までを集めています。

今年度1番読まれたプラチナ本は何だったでしょうか。棚を覗きに来てください。

あわせて、1年間に受け入れた本をリストにして配布しています。



限定50部。毎年好評です。気になっていながら借り残した本・DVD・CDはありますか？チェックしてみてください。

BOOK 62 新着本

おすすめ新着本紹介

『月魚』

三浦しをん(埼玉福祉会) 細かい字がづらい、目が疲れるといいう方ががでしよう。大活字本シリーズ、140冊ほど取り揃えています。

『家の中のすごい生きもの図鑑』

久留米克明(山と溪谷社) 台所のゴキブリ、軒下のクモなど身近にいながら意外と知らない生きものの暮らしを紹介。付き合い方もわかる本です。

『車のいろは空のいろ ゆめでもいい』

あまんきみこ(ポプラ社) 教科書でおなじみの物語の新作。タクシー運転手の松井さんと、不思議なお客さんとの出会いを描いた、心温まるストーリーです。

『ネズミなんびきでゾウになる？』

竹内薫監修(小学館) 冷蔵庫の水何個で氷山になる？ 1番高いビルはキリン何頭分？ 大きな数を身近なものと比較しながら紹介します。難しそうな数字もこれなら楽しい！

